

伝統野菜 八代オクラ 新たな展開へ



豊岡営農生活センター 水島次長に受け取っていただきました。

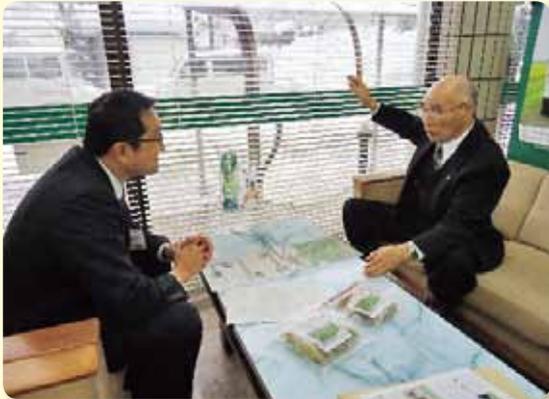
前号でも紹介しましたが、本年度日高町の吉岡亮さんのご協力で、八代オクラを農業委員会でも栽培し採種しました。

多くの市民の方も気軽に栽培し食べられるような地域に根差した地場農産物になることを願い、希望があった53件の皆様に種をお渡ししました。

また、豊岡の農業を推進されている但馬県民局豊岡農業改良普及センター、JAたじま豊岡営農生活センター、同日高営農生活センターなどに採種した種を持参し、栽培拡大をお願いしました。



豊岡農業改良普及センター 羽瀨所長にお願いしました。



日高営農生活センター 長谷川センター長にお願いしました。

早速

、JAたじま日高営農生活センター長から、「**学校給食の食材として** 提供できるよう農家の皆さんに協力をお願いします。」と、快く対応していただきました。

作りやすく、栄養価も高い、おいしい八代オクラが、豊岡市の特産農産物になればありがたいと、大いに期待しています。

編集後記

◇第4期豊岡市農業委員は、この農委だより36号で任期を終え、来期より新体制の農業委員で農業委員会は運営されます。

◇ここ10年で、但馬の農業はコウノトリの放鳥と共に、無農薬、減農薬栽培の作物が増えました。

◇六方平野の圃場を見ると、コウノトリ米の栽培が盛んに行われ、生き物が増えています。

◇春の耕運、代掻き、夏の除草機による除草、秋の稲刈り、耕運、冬期湛水の代掻き時等に、コウノトリのつがいトラクターの後ろについて餌をとっています。

◇また、冬期湛水で圃場が湖のようになると、白鳥の群れが越冬します。

◇こんな素晴らしい自然と農業を守っていききたいと思っています。

(編集委員長 北垣裕次)



農業委員会だより第36号は私たちが担当しました

潮騒と松風につつまれた 心やすらぐ海辺の宿

山陰日和山海岸 ● 津居山港

みはら荘

〒669-6124 兵庫県豊岡市気比3880-10
TEL0796-28-2281 FAX0796-28-2534
<http://miharasou.jp/>

